

お知らせ 電力スマートメーターを活用したフレイル予防事業 参加募集中!



☎ 地域包括支援センター ☎ 26-1521 FAX 24-7511
 ○ 東部サテライト ☎ 45-1016 ○ 南部サテライト ☎ 52-2715

◆フレイルとは

加齢とともに筋力や認知機能などが低下し、生活機能障がい・要介護状態などの危険性が高くなった状態のことです。フレイルの時点で適切に対処すれば、心身の健康を取り戻すことができるとされています。



◆電力スマートメーターを活用したフレイル予防事業

ひとり暮らしの高齢者や要介護者の増加が課題となるなか、電力使用状況からフレイルに気づいたらお知らせするサービスです。

対象者で申し込みがまだの人はこの機会にぜひお申し込みください。

各家庭に設置されている電力スマートメーターから電気の使い方をAI(人工知能)が分析し、フレイルのリスクを判断します。フレイルを予防していつまでも健康な生活を送りましょう。



【対象者】 下記のすべてに当てはまる人
 ○ 市内在住の75歳以上 ○ ひとり暮らし
 ○ 後期高齢者医療制度の被保険者 ○ 要支援・要介護の認定を受けていない

【定員】 50人

【申込方法】 申請書を上記まで持参(申請書が必要な人は上記にご連絡ください。)

※昭和25年7月1日~昭和26年6月30日生の対象者には7月上旬頃に案内(申請書同封)を郵送します。

お知らせ 65歳以上の人へ7月14日(火)に発送します 介護保険料納入通知書をご確認ください



☎ 介護高齢福祉課 ☎ 26-3939 FAX 26-3950

◆保険料の納め方

年金が年額18万円以上の人は、年金からの天引き(特別徴収)です。法令などで定まっているため変更できません。ただし、次に当てはまる人は、納付書または口座振替で納付(普通徴収)してください。

- 65歳になった直後の人
- 他市町村から転入した直後の人
- 当初(4月1日現在)に年金を受給していなかった人
- 年度途中で保険料の所得段階が変更になった人など



◆介護保険負担割合証

介護保険要介護・要支援認定をお持ちの人には、8月1日(土)以降に利用する介護保険サービスの自己負担の割合を記載した負担割合証を、7月下旬に発送します。なお、8月1日(土)時点で介護保険要介護・要支援更新(変更)認定申請中の人は、認定結果に同封します。

◆介護保険負担限度額認定証

現在お持ちの介護保険負担限度額認定証の有効期限は7月31日(金)です。8月1日(土)以降も引き続き認定が必要な人は、6月下旬に郵送した更新申請書で申請してください。

※この認定証は、介護保険要介護・要支援認定を受け、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療院に入所している人、短期入所(ショートステイ)サービスを利用している人の食費・居住費(滞在費)を限度額までに抑え、負担を軽減するものです。

※負担段階を判定する対象所得には、障害年金や遺族年金などの非課税年金も含まれます。

お知らせ IGA ローカル・スタートアップ支援事業 「SHINOBI-Z IGA」キックオフイベント開催



☎ 産業政策課 ☎ 22-9669 FAX 22-9695 ○ 事業運営: ㈱アルファドライブ(担当: 石田) ✉ reiko.ishida@alphadrive.co.jp



SHINOBI-Z IGA

今年度から、伊賀市における起業家の創出や、市内企業の新規事業・共創事業などの新たな挑戦を後押しする「IGA ローカル・スタートアップ支援事業」(愛称:SHINOBI-Z IGA)をスタートします。

キックオフイベントでは、地域資源を生かして挑戦を続ける先進的なスタートアップ経営者をゲストに迎えてのゲストトークとトークセッション、参加者全員による交流会を行います。

◆キックオフイベント 主なプログラム

- ゲストトーク「地域と共に創る新しい事業アイデア」
- 株式会社フィッシュパス 代表取締役 西村 成弘さん
福井県坂井市で、大学や支援機関のバックアップを受けて起業。溪流釣りの漁業権アプリで、急成長中のスタートアップ企業です。
- 一般社団法人 Ninja TAG 協会 代表 荒木 崇さん
レーザー手裏剣×eスポーツという独自事業を立ち上げ、伊賀市から全国・世界へ展開しています。
- トークセッション
「地域の未来をひらくスタートアップとは」
西村さん×荒木さん×中井茂平さん(上野商工会議所会頭)
- 全体交流会

【とき】 8月7日(金) 午後1時30分~4時15分

【ところ】 ゆめぼりすセンター 大会議室

【申込方法】 申込フォーム

【申込期限】 8月4日(火)



申込フォーム

